

南砺市の学校教育で目指す子供像

ふるさとを誇りに思い、未来を切り拓く なんとっ子

～12年間を見通した教育の実現を目指して～

学校の教育目標

豊かな心を持ち、たくましく実践する子供を育成する

○思いやりのある子供 ○関わり合い、自ら学ぶ子供 ○進んで健康づくりに励む子供

令和8年度の重点目標

みんなで 笑顔を生み出す チームJ（チャレンジ！60）

重点目標に込めた願い

変化の激しい予測困難な時代の中で、子供たちが自ら課題を見だし、主体的に考え、関わり合うことを通して、よりよい解決策を生み出していく力を育むことが求められている。

子供、教職員、保護者、地域、関係機関等のみんなが力を合わせ、安全・安心な環境の中で、笑顔あふれる学校をつくりたい。今年度は、大人も子供も「チャレンジ！」を意識し、昨年度より、昨日より、少しでもよりよく成長していこうという姿勢を大切にしたい。

そこで、子供自らが課題意識を持ち、よりよく課題を解決しようとする姿や、その姿が見られるまでの教師の手立てを丹念に捉えていきたい。

そのため、チームJの一員である子供たちが、本来もっているよさを生かし、学校生活や学びの中で笑顔を生み出していこうとする過程に、真摯に寄り添える教職員集団でありたい。

また、今年度、統合60周年を迎えたことから、記念すべき年に共に学び合えることに感謝し、更にチーム力を高めたい。

学校運営の方針

「全ては子供たちの笑顔のために」を基盤とする教育活動

- ◇「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と考え行動する仲間づくりを進める。
- ◇互いのよさを認め合う学級づくり・成長を実感できる授業づくりに努める。
- ◇自他の健康の保持・増進と体力の向上に意欲的に取り組もうとする態度を育てる。
- ◇「城端っ子3つのじまん（めあて）『あいさつ・進んで活動・なかよし』」を伸ばす主体的な取組を支え、子供の自己肯定感や自己効力感を高める。

チームとして機能する笑顔あふれる教職員集団

- ◇城端小ならではの「チーム担任制」による教育活動を充実させる。
- ◇温かさや厳しさを備えた教職員集団として指導と業務に当たる。
- ◇「チームの中にある一人」としてふさわしい教職員としての資質・能力の向上に努める。

地域と共に笑顔を生み出す学校づくり

- ◇ふるさと城端に愛着と誇りがもてる学習活動や体験を充実させる。
- ◇子供の姿や学校の様子を積極的に伝え、家庭・地域の信頼を得る。
- ◇家庭・地域と連携・分担して、生徒指導、健康安全指導、特別支援教育を推進する。